



横浜市立阿久和小学校
Akawa elementary school in Yokohama city

学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/akuwa/>

令和元年 6月4日
校長 菊地 信明



6月号

学校教育目標 ㊦いさつから輪を広げる子 ㊧ふうして学び続ける子 ㊨たしもあなたも命を大切にする子

心を一つに 笑顔でチャレンジ あくわっ子

副校長 齋藤 敦子

初夏の日差しのまぶしさ、色とりどりの花々、きらきら光る子どもたちの汗、力強い太陽の季節が近づいてきました。保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。今年度、着任いたしました副校長の齋藤 敦子（さいとう あつこ）と申します。着任以来、子どもたちの登下校の見守り、読み聞かせボランティア等、地域の皆様が学校に寄せてくださる温かい思いに感謝申しあげますとともに身の引き締まる思いを感じております。保護者・地域の皆様とともに子どもたちを育て、精一杯努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

さて、6月1日（土）、天候に恵まれ、『チャレンジフェスタ2019』が無事に終了しました。今年度は、二週間前から記録的な真夏日の日もあり熱中症が心配されましたが、子どもたちはこまめな水分補給と休憩を取りながら、その暑さに負けずに練習を重ねてきました。一か月前に今年度のスローガン、『仲間とともに 笑顔でかがやけ 全力チャレンジフェスタ！』が決まりました。4・5・6年生の一人ひとりが考え、皆で納得するまで話し合ったスローガン！自分たちが目指すチャレンジフェスタを最高のものにしたという願いの表れでした。



最後をかざる 全校ソーラン

今年度は子どもたちが運動により親しみ、楽しさを味わえるように種目を精選しました。その成果として、子どもたちは一つ一つの演技や競技にじっくり取り組んだり、高学年は係の仕事と自分の出番にゆとりをもって、活躍したりすることができました。何もかもが初めての1年生、ソーラン節の演技では上級生の迫力ある姿を見ながら、難しい中腰の構えもだんだんと上手になっていきました。練習も後半になり、初めて衣装を身に付けた日の練習の一場面です。上級生が下級生のはちまきを結んであげる子、黒いTシャツと法被は暑いながらもそのかっこよさに満足気な表情を見せる子、はちまきがほどけてもそれを気にすることなく演技に集中する子、ソーランマスター（リーダー）とともに一つの目標に向かう姿は輝く瞬間そのものです。応援合戦は二人の団長の気迫とともに、87人がまるで870人分の声を出しているかのように運動場に力強く響いていました。みんな本気、みんな仲間、みんな笑顔です。昨年度から取り組んでいる1年生から6年生までのたてわり活動班での練習は、上級生が下級生に優しく接する場面があちらこちらに表れていました。

前日準備はAHK本部の皆様が駆けつけてくださり、当日は地域・保護者の皆様に多くのご声援とご協力をいただきました。また、大樹会の皆様には行事を変更してご来校くださり、子どもたちの全力で活躍する姿や輝く笑顔に手作りのうちわを振ったり、温かい称賛の言葉をいただいたりしました。心よりお礼申しあげます。

6月12日（水）、13日（木）は授業参観があります。皆様のご来校を心よりお待ちしております。チャレンジフェスタで身に付けた力や自信を今後の学習に生かしていけるよう、教職員一丸となって努力してまいります。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。